

第30回

九州山口小児血液・免疫・腫瘍研究会

共同開催

第54回九州沖縄(山口)ブロック小児血液・がん(免疫)研究会／小児造血幹細胞移植セミナー九州2025

プログラム・抄録集



会長

大賀 正一

九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野

会期

2025年1月11日(土)

第 30 回九州山口小児血液・免疫・腫瘍研究会 ご案内

共同開催：第 54 回九州沖縄(山口)ブロック小児血液・がん(免疫)研究会/小児造血幹細胞移植セミナー九州 2025

- 開催方法は現地開催及び Web 配信でおこないます。参加には事前参加登録が必要です。現地でのご参加予定の方も事前登録をお願いします。(事前参加登録及び決済期間 2025 年 1 月 11 日(土) 9 時まで)
- 本研究会への参加で、日本小児血液・がん学会専門医制度資格認定研修単位(認定番号 176029) 4 単位および特別講演 1(承認番号: 2410-B-057)、特別講演 2(承認番号: 2410-B-058)を受講することでそれぞれ、小児科専門医制度更新単位 1 単位(小児科領域講習)を取得する事が出来ます。
- 研究会への参加費は 1,000 円です。参加費をお支払された方のみ視聴用ページの ID とパスワードをお知らせいたします。
- Web 開催によるプライバシー保護のため、参加申込時に個人情報保護についてご誓約を頂いております。「学会参加に伴う個人情報保護について、患者が特定されたり、患者の個人情報が関係者以外の者に知られたりすることがないように配慮する。撮影・録音の禁止に同意する。」上記をご誓約いただける方のみ、学会参加を可とさせていただきます。(web 学会へのログインをもってご同意とさせていただきます)
- 発表者へのご案内
発表時間は 6 分、質疑応答時間は 4 分となります。
- 配信は Zoom を利用して行います。又、視聴には Zoom アプリが必要となります。詳細はホームページ内の「視聴ページ」をご確認ください。

関連会議 ご案内

九州沖縄地域小児がん医療提供体制協議会 市民公開講座 (Live 配信)

開催日時：2025 年 1 月 11 日(土) 17:30~18:45

共催：九州山口小児血液・免疫・腫瘍研究会/

第 54 回九州沖縄(山口)ブロック小児血液・がん(免疫)研究会

2024 年度造血幹細胞移植セミナー九州/公益財団法人がんの子どもを守る会九州北支部

講演：「海外で使える薬が日本で使えない」～小児がんのドラッグ・ラグ、ドラッグ・ロス解消を目指して～

鈴木 麻也 先生(九州大学病院 ARO 次世代医療センター 助教)

座長 大場 詩子(九州大学病院 小児科 助教)

2024 年度小児血液・がんセミナー in 九州

開催日時：2025 年 1 月 12 日(日) 9:00~12:00

担当：北九州市立八幡病院 安井昌博/九州がんセンター 中山秀樹

- 研究会または学会ホームページから事前登録が必要です。または直接以下の方法でも申し込み可能です。
【参加申し込み】以下のグーグルフォームに、名前、所属、参加方法(現地、WEB、現地だが WEB も希望の 3 種類から選ぶ)を入力して、回答期限 2024 年 12 月 31 日(火)までに送信してください。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd6A6tnJjoJIm1ZGEzrZbPjbGHULWfVnk6SUpEAUJkXfuO_wg/viewform?usp=sf_link
短縮 URL：<https://forms.gle/grU1YuyxH5xNonk6A>
- 小児血液・がん専門医ならびに小児がん認定外科医の申請・更新のための研修単位 5 単位が取得できます。

プログラム

2025年1月11日(土) 9:30~17:10

9:30~ 開会の辞

大賀 正一 (第30回研究会会長/九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野)

9:35~ 血液腫瘍①

座長：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野 岡本 康裕

「Masked hypodiploidy の小児 B-ALL の二例」

九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野 下茂 優

「血球異常に先行し脾浸潤による閉塞性黄疸を呈した乳児急性リンパ性白血病」

宮崎大学医学部附属病院小児科 永澤 俊

「CAR-T 細胞療法後の再発に対して臍帯血移植を施行した乳児急性リンパ性白血病の一例」

産業医科大学小児科 浅井 完

10:05~ 固形腫瘍①

座長：九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野 馬庭 淳之介

「術前化学療法を行い腫瘍摘出を施行した巨大卵巣腫瘍の1例」

久留米大学外科学講座小児外科部門 倉八 朋宏

「初経前の11歳女児に発生した卵巣 Sertoli-Leydig 細胞腫の1例」

鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系小児外科学分野 田畑 有弥子

「異時性に対側発生した卵巣成熟奇形腫の1例」

飯塚病院小児外科 竜田 恭介

10:35~ 血液免疫①

座長：九州大学医学研究院成長発達医学分野 江口 克秀

「寛解が得られた抗癌剤による難治性薬剤性血栓性微小血管症の一例」

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児血液・腫瘍内科 荒山 茜

「ステロイド投与で改善した ADAMTS13 インヒビター陽性の Evans 症候群」

宮崎大学医学部附属病院小児科 芝原 貴哉

10:55~11:00 休憩

11 : 00～「特別講演 1」

座長：西別府病院/大分大学医学部小児科学講座 未延 聡一

「本邦における小児脳腫瘍の臨床開発の現状と展望」

大阪市立総合医療センター小児血液・腫瘍科センター 山崎 夏雅

12 : 00～12 : 10 休憩

12 : 10～ 共催セミナー

座長：第 30 回研究会会長/九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野 大賀 正一

「凝固反応のアクセルとブレーキ 血栓止血を制御できるか？」

九州大学大学院医学研究院周産期・小児医療学 講師 石村 匡崇

共催：武田薬品工業株式会社

13 : 10～13 : 20 休憩

13 : 20～ 看護・多職種①

座長：佐賀大学医学部附属病院 酒井 宏子

「母児の自閉傾向とコロナ渦の限定的な人間関係の中での患者家族支援」

佐賀大学医学部附属病院 藤丸 紗香

「集団行動が苦手な幼児期の患者の成長・発達に向けた多職種による支援」

九州大学病院北棟 6 階 2 病棟 赤間 しおり

「高校生がん患者の観察から見える療養生活の支え方に関する一考察」

九州がんセンターサイコオンコロジー科 白石 恵子

13 : 50～ 看護・多職種②

座長：九州大学病院看護部 北村 佳代子

「出生後早期に診断・治療が開始となった脊髄性筋委縮症 1 型の家族との関わり」

九州大学病院小児医療センター 佐藤 信二

「臨床的脳死状態に陥った患児へのケアと家族支援」

佐賀大学医学部附属病院 中島 彩花

「終末期にある思春期の患者の意思決定支援—余命宣告から在宅療養移行までの看護を振り返って—」

九州大学病院北棟 6 階 2 病棟 安永 裕美

14 : 20~14 : 25 休憩

14 : 25~ 血液免疫②

座長：長崎大学病院小児科 船越 康智

「ICF(Immunodeficiency, Centromeric instability, and Facial anomaly)症候群が疑われる
低ガンマグロブリン血症の男児例」

熊本大学病院小児科 阿南 正

「TREC スクリーニングでは診断できない複合免疫不全症：MHC class II 欠損症」

九州大学医学研究院成長発達医学分野 江口 克秀

14 : 45~ 血液腫瘍②

座長：産業医科大学小児科 深野 玲司

「免疫抑制剤内服中に発症した EB 関連びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫の一例」

久留米大学小児科 安元 和博

「脊柱管内へ腫瘍浸潤を認めた B 細胞性リンパ芽球性リンパ腫(B-LBL)の男児例」

九州がんセンター小児・思春期腫瘍科 上田 圭希

15 : 05~ 移植

座長：宮崎大学医学部小児科 盛武 浩

「小児移植後難治性 GVHD に対するベドリズムブおよびルキソリチニブの使用経験」

国立病院機構熊本医療センター小児科 横山 智美

「HLA 半合致移植後に閉塞性細気管支炎に伴うエアリーク症候群をきたした AML 女児例」

大分大学医学部小児科 小宅 桃子

「造血幹細胞移植後に肺胞蛋白症を合併した 1 例」

佐賀大学医学部附属病院小児科 一ノ宮 舜

15 : 35～ 固形腫瘍②

座長：鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系小児外科学分野 川野 孝文

「臀部に発生した Myxoid variant of angiomatoid fibrous histiocytoma の2例」

九州大学大学院医学研究院小児外科学分野 濱田 洋

「乳児早期に下肢麻痺で発症した小児悪性腫瘍の2例」

九州大学病院小児科 東矢 俊一郎

「COG 分類高リスク神経芽腫における根治的切除非施行例の検討」

九州大学大学院医学研究院小児外科学分野 馬庭 淳之介

16 : 05～16 : 10 休憩

16 : 10～「特別講演 2」

座長：九州大学大学院医学研究院小児外科学分野 田尻 達郎

「神経芽腫の外科治療」

国立成育医療センター外科・腫瘍外科/国立がん研究センター中央病院小児腫瘍外科 米田 光宏

17 : 10～ 閉会の辞

田尻 達郎（九州大学大学院医学研究院小児外科学分野）

【関連会議】

九州沖縄地域小児がん医療提供体制協議会

市民公開講座

開催日時：2025年1月11日（土）17:30～18:45

講演：「海外で使える薬が日本で使えない」～小児がんのドラッグ・ラグ、ドラッグ・ロス解消を目指して～

鈴木 麻也 先生（九州大学病院 ARO 次世代医療センター 助教）

座長 大場 詩子（九州大学病院 小児科 助教）

司会：舟木幸子（公益財団法人がんの子どもを守る会九州北支部）

共催：九州山口小児血液・免疫・腫瘍研究会/

第54回九州沖縄（山口）ブロック小児血液・がん（免疫）研究会/

2024年度小児造血幹細胞移植セミナー九州/公益財団法人がんの子どもを守る会九州北支部

【関連会議】 2024 年度小児血液・がんセミナー in 九州

開催日時：2025 年 1 月 12 日（日） 9：00～12：00

9：00～ Opening remarks

大賀 正一（九州大学小児科）

9：05～ 血液腫瘍

座長：佐賀大学小児外科 西 眞範

一般演題（9：05～9：15）

「混合表現型急性白血病を発症した Lowe 症候群の一例」

長崎大学病院小児科 高瀬雄介

教育講演 1（9：15～9：55）

「ダウン症候群における免疫異常と造血器腫瘍」

九州大学小児科 中島 健太郎

9：55～10：05 休憩

10：05～ ゲノム医療

座長：九州がんセンター 古賀 友紀

一般演題（10：05～10：15）

「網膜芽細胞腫を発症した 13q 欠失症候群の一例」

山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座 太田 陽香

教育講演 2（10：15～10：55）

「患者の予後と QOL 改善を目指した小児がんゲノム医療」

国立がんセンター中央病院 田尾 佳代子

10：55～11：05 休憩

11：05～ 固形腫瘍

座長：九州大学小児外科 川久保 尚徳

一般演題（11：05～11：15）

「当初右腎外性腎芽腫と診断された Teratoma with Nephroblastoma の症例」

鹿児島大学小児科 植之原 里香

教育講演 3（11：15～11：55）

「横紋筋肉腫治療の最近の動向」

京都府立医科大学 宮地 充

～12:00 Closing remarks

盛武 浩（宮崎大学小児科）

御礼

本研究会を開催するにあたり、下記のご協力をいただきました。記して感謝の意を表します。

第 30 回九州山口小児血液・免疫・腫瘍研究会

会長 大賀 正一

【共催セミナー】

武田薬品工業株式会社

【広告共催】

ミヤリサン製薬株式会社

日本新薬株式会社

Meiji Seika ファルマ株式会社

KM バイオロジクス株式会社

ノバルティスファーマ株式会社

CSL ベーリング株式会社

大原薬品工業株式会社

中外製薬株式会社

一般社団法人 日本血液製剤機構

Miyarisan

製造販売元
ミヤリサン製薬株式会社

生菌製剤
ミヤBM[®]細粒
MIYA-BM[®] FINE GRANULES

生菌製剤
ミヤBM[®]錠
MIYA-BM[®] TABLETS

酪酸菌(宮入菌)製剤

効能・効果、用法・用量、使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

薬価基準収載

資料請求先：[学術部] 東京都北区上中里 1-10-3 TEL: 03-3917-1191 FAX: 03-3940-1140

新しい 生きるを、創る。 A new way of life

独自技術で難病に挑み、ひとりの「生きる」に希望をとどける。

ユニークな機能性食品で、みんなの「生きる」を健やかにする。

京都から世界へ。

新しい時代の、新しい生きるを、わたしたちは、創っていく。



健康にアイデアを
meiji



新発売

選択的ROCK2阻害剤 劇薬、処方箋医薬品^{※1} 薬価基準収載

R レズロック[®]錠 200mg

REZUROCK[®] Tablets

ベルモスジルメシル酸塩錠 注)注意—医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報等については
電子添文を参照ください。

製造販売元

Meiji Seika ファルマ株式会社

東京都中央区京橋 2 - 4 - 16

<https://www.meiji-seika-pharma.co.jp/>

〈文献請求先及び問い合わせ先〉

Meiji Seika ファルマ株式会社 くすり相談室

〒104-8002 東京都中央区京橋 2-4-16

フリーダイヤル(0120)093-396

電話(03)3273-3539、FAX(03)3272-2438

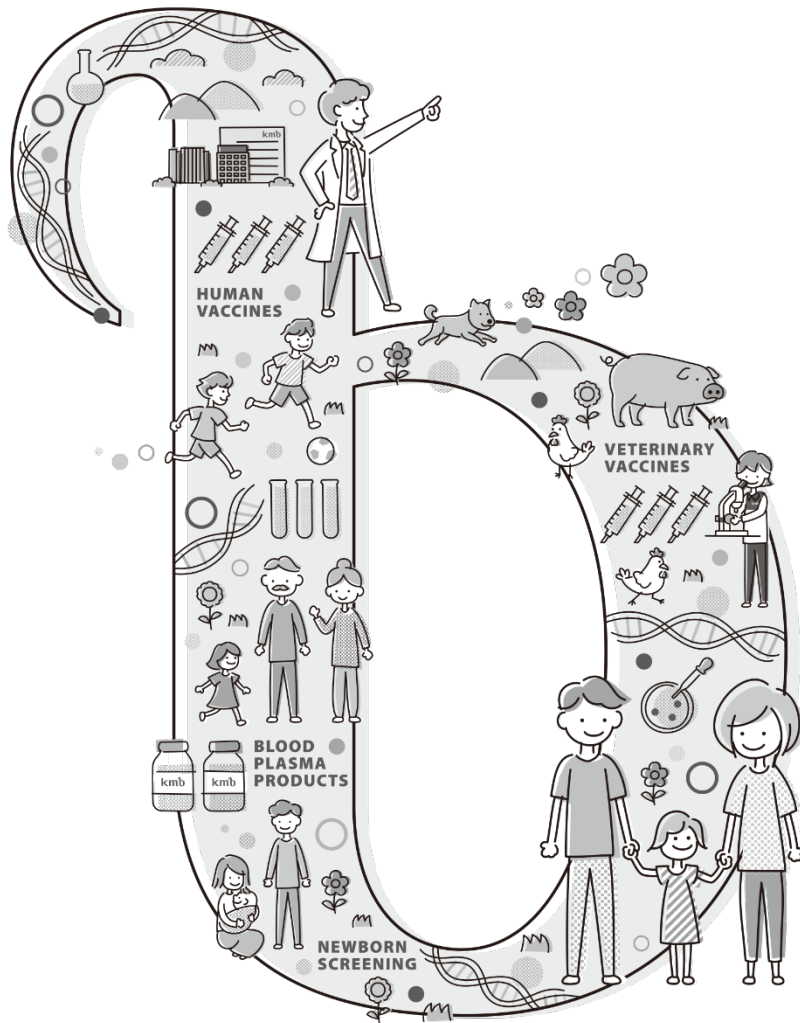
作成:2024.5

健康にアイデアを

kmb

健康で豊かな未来のために。

私たちは、KMバイオロジクスです。



ヒト用ワクチン

インフルエンザワクチンなど人に接種するワクチン。感染症の予防と公衆衛生の向上に貢献しています。

動物用ワクチン

家畜(鶏・豚・牛など)やペット(犬・猫)に接種するワクチン。動物の健康と安全な食品の供給に貢献しています。

血漿分画製剤

献血により得られた血液から作られる医薬品。先天性疾患や重篤な疾病の治療に貢献しています。

新生児 マスキリーニング

赤ちゃんの疾患の早期発見と早期の治療開始に貢献しています。

KMバイオロジクス株式会社

〒860-8568 熊本市北区大窪一丁目6番1号

<https://www.kmbiologics.com>



 NOVARTIS

Reimagining medicine, together

ともに、医薬の未来を描く





血漿分画製剤(皮下注用免疫グロブリン製剤)
 生物学的製剤基準 pH4処理酸性人免疫グロブリン(皮下注射)

薬価基準収載

ハイゼントラ[®] 20% 1g/5mL
 皮下注 2g/10mL
 4g/20mL
Hizentra[®] 20% S.C. Injection 特定生物由来製品
 処方箋医薬品⁽¹⁾
注) 注意-医師等の処方箋により使用すること



血漿分画製剤(液状静注用免疫グロブリン製剤)
 生物学的製剤基準 pH4処理酸性人免疫グロブリン

薬価基準収載

ピリヴィジェン[®] 10% 2.5g/25mL
 静注 5g/50mL
 10g/100mL
 20g/200mL
Privigen[®] 10% I.V. Injection 特定生物由来製品
 処方箋医薬品⁽¹⁾
注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については電子添文をご参照ください

CSL Behring

製造販売(輸入):
CSLベーリング株式会社
 〒107-0061 東京都港区北青山一丁目2番3号

文献請求先及び問い合わせ先:
くすり相談窓口 TEL: 0120-534-587

JPN-HPI-0166
 2023年7月作成



日本標準商品分類番号 873929

解毒剤 注射用グルカルビダーゼ(遺伝子組換え)製剤
劇薬、処方箋医薬品*

薬価基準収載

M メグルダーゼ® 静注用1000

MEGLUDASE® for Intravenous Use 1000

*注意-医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報は、電子添文をご参照ください。

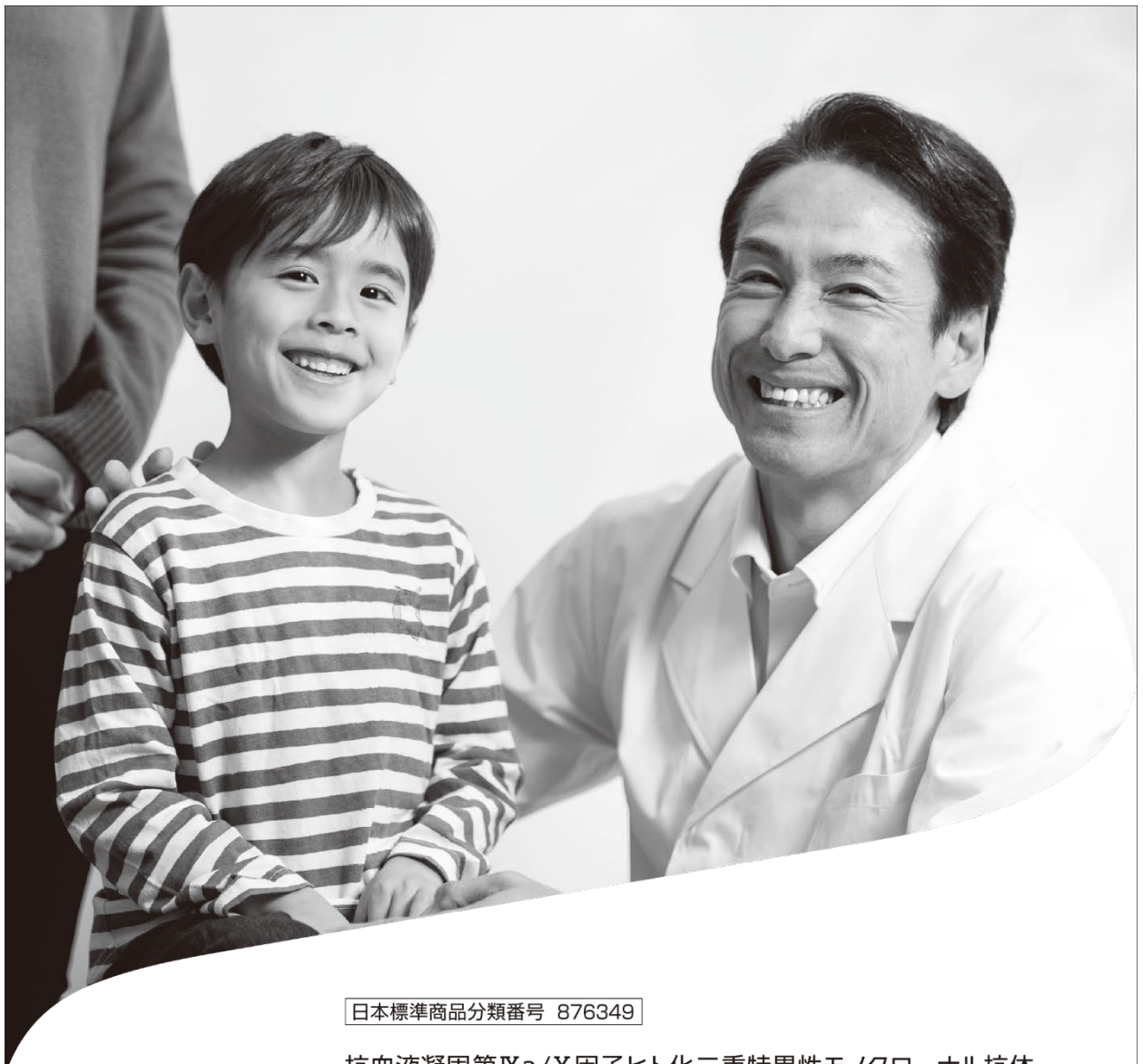


製品ページは
こちら

製造販売元:
大原薬品工業株式会社

文献請求先及び問い合わせ先:
大原薬品工業株式会社 お客様相談室

〒104-6591 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー36階
電話:0120-419-363 FAX:03-6740-7702 URL:<https://www.ohara-ch.co.jp/>



日本標準商品分類番号 876349

抗血液凝固第Ⅸa/X因子ヒト化二重特異性モノクローナル抗体
血液凝固第Ⅷ因子機能代替製剤

生物由来製品、処方箋医薬品^{注)}

薬価基準収載

ヘムライブラ[®]皮下注


HEMLIBRA[®]
emicizumab

エミシズマブ(遺伝子組換え)注
注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

30mg
60mg
90mg
105mg
150mg

※「効能又は効果」「用法及び用量」「警告・禁忌を含む注意事項等情報」等については
電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元



中外製薬株式会社
〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

〔文献請求先及び問い合わせ先〕 メディカルインフォメーション部
TEL.0120-189-706 FAX.0120-189-705

〔販売情報提供活動に関する問い合わせ先〕
<https://www.chugai-pharm.co.jp/guideline/>

 ロシュグループ

2022年1月作成

生命のリレー

善意の献血に支えられた、生命のお薬。

皆さまの温かい想いが込められた大切なバトンを、
必要とされる人たちへ、私たちがしっかりとつなぎます。



善意と医療のかけ橋

JB 一般社団法人
日本血液製剤機構

東京都港区芝浦3-1-1

<https://www.jbpo.or.jp>

JB-202007

第 30 回九州山口小児血液・免疫・腫瘍研究会 事務局

九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野

〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1

TEL : 092-642-5421 FAX : 092-642-5435

E-mail : oba.utako.794@m.kyushu-u.ac.jp

